

## 第4号議案 令和7年度事業計画（案）について

### （一社）静岡県建設コンサルタント協会 令和7年度事業計画書（案）

（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

#### I 基本方針

当協会は、定款に基づき、建設コンサルタント業の技術と地位の向上及びその業務の進歩改善を図り、もって業界の健全なる発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的として、次に掲げる事業を実施する。

なお、計画された事業の実施に際しては、社会経済情勢を見極めながら、その実施手法等について弾力的な対応を図っていくものとする。

- 1 技術と品質の向上
- 2 会員企業の経営基盤の強化
- 3 企画広報活動の推進
- 4 災害等における行政機関等への積極的な協力

#### II 事業計画

##### 1 法人の管理運営

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（一般法人法）に基づき設立された一般社団法人として、社員総会、理事会等の運営機関による意思決定や監督のもと、健全で公平・公正な法人運営に努める。

項目	事業概要	備考
社員総会	定時社員総会（令和7年4月18日） ＜審議事項＞ ・定款の一部改正（案）及び定款運用規則の制定（案） ・令和6年度事業報告（案）、収支決算（案） ・令和7年度事業計画（案）、収支予算（案）	定款第15条 ・総会は正会員で構成 定款第17条 ・毎事業年度終了後2ヶ月以内に開催
理事会	理事会（年7回） ＜審議事項＞ ・社員総会の開催、議事事項 ・法人の業務執行の決定等	定款第32条 ・理事会はすべての理事で構成 定款第34条 ・理事会は会長が召集
監事監査	監事監査（令和7年4月11日） ＜監査事項＞ ・令和6年度事業報告及び収支決算の状況	定款第40条 ・毎事業年度終了後、監事の監査を実施

##### ◎ 役員等名簿

＜令和6年度、令和7年度＞

区分	氏名	会社名	地区名
会長	藤山 義修	(株)フジヤマ	西部
副会長	芹澤 秀樹	(株)東日	東部
副会長	小田 秀昭	(株)建設コンサルタントセンター	中部
副会長	杉本 洋	(株)共和コンサルタント	西部
理事	齋 秀之	(株)東海建設コンサルタント	東部
理事	二村 繁靖	静岡コンサルタント(株)	東部
理事	松井 藤雄	(株)松井測量設計事務所	中部
理事	鶴田 淳	(株)ツルタコンサルタンツ	中部
理事	蓮池 康彦	(株)蓮池設計	西部
監事	亀谷 寧一	(株)スルガコンサル	中部
監事	荒山 晃	昭和設計(株)	中部
相談役	森崎 祐治	静岡コンサルタント(株)	東部

## 2 委員会等の事業

法人に設置された3委員会、6部会の事業を通じて、建設コンサルタント業の技術と品質の向上、会員企業の経営基盤の強化、企画広報活動の推進に努める。

### (1) 総務委員会（委員長…小田副会長）

事業概要	備考
技術士試験対策セミナー（令和7年度上半期）	・RCCM試験対策セミナーと隔年開催
独占禁止法遵守研修会（令和7年度下半期）	・県測量設計業協会等と共催で開催
新年賀詞交歓会（令和8年1月16日）	・企画広報委員会の新春講演会と同日開催
人材確保対策研究事業（令和7年度内）	・教育機関との連携等リクルート手法検討

### (2) 企画広報委員会（委員長…杉本副会長）

事業概要	備考
関係行政機関への要望、情報収集	
・国土交通省県内7事務所との意見交換会（令和7年度上半期）	・県測量設計業協会、県地質調査業協会と共同で開催
・県（交通基盤部）との意見交換会（令和7年度上半期）	・県幹部と協会役員等が出席
・県（経済産業部農地局）との意見交換会（令和7年度下半期）	・県幹部と協会役員等が出席
新春講演会（令和8年1月16日）	・総務委員会の新年賀詞交歓会と同日開催
県政先進情報収集研修会（令和7年度上半期）	・県幹部職員を講師とする研修会
関係行政機関への受注拡大要請（令和7年度上半期・下半期）	・会員名簿配布によるPR活動

### (3) 技術委員会（委員長…芹澤副会長）

#### ア 技術研究部会（部会長…二村理事）

事業概要	備考
第20回技術研究発表会（令和7年7月4日） ・会場 グランシップ（静岡市内） ・内容 技術発表（会員企業社員） 特別発表（行政職員）、特別講演（外部講師） ・参加者 500名程度（会員、行政職員、建設関係他団体）	・会場受講とWEB受講の併用方式により開催
会員対象技術研修事業（令和7年度内） ・会場 ペガサート等 ・内容 橋梁設計、内水対策	・技術研究部会で講師を選定して開催
県土木技術職員研修会への講師派遣（3次元データ活用、道路設計、橋梁設計、開発許可、橋梁点検・補修設計等）	・技術研究部会で講師を選定して派遣
部会研究活動（年12回） ・会員の技術力向上に関する研究 ・行政機関等との連携による研究等	・部会に7分科会を設置（道路、構造・基礎、情報等）

#### イ 道路・構造部会（部会長…鶴田理事）

事業概要	備考
技術力向上等研修会（令和7年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・土木防災部会と合同で開催

ウ 土木防災部会（部会長…鶴田理事）

事業概要	備考
技術力向上等研修会（令和7年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・道路・構造部会と合同で開催

事業概要	備考
災害復旧事業技術研修会（令和7年度上半期） ・内容 県職員を講師とする災害復旧技術研修会	・県測量設計業協会と合同で開催

エ 都市（まち）づくり部会（部会長…齋理事）

事業概要	備考
まちづくり講習会（令和7年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・上・下水道部会と合同で開催

オ 上・下水道部会（部会長…蓮池理事）

事業概要	備考
まちづくり講習会（令和7年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・都市（まち）づくり部会と合同で開催

カ 農林・環境部会（部会長…松井理事）

事業概要	備考
技術力向上等研修会（令和7年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・農林・環境部会単独で開催

### 3 行政機関等への協力

建設関連業団体として有する専門的ノウハウを有効に活用し、行政機関等の事業に積極的に協力していくことで、本県の公共の福祉の増進の寄与に努める。

(1) 災害支援関係事業

行政機関等との間で締結した協定に基づき、災害発災時等における緊急的な応急対策について必要な支援を行うとともに、国等が実施する道路啓開訓練など、災害復旧等に関する訓練にも参加する。

<災害支援協定>

協定締結先	協定書名	協定締結日
中日本高速道路(株)	発災時における応急復旧業務の協力に関する確認書	平成22年8月11日
静岡県交通基盤部	災害又は事故における設計等業務委託に関する協定書	平成24年3月29日
国土交通省 県内8事務所	災害等による緊急的な応急支援対策に関する協定書	平成26年6月18日 令和6年10月1日
静岡県道路公社	災害又は事故における設計等業務委託に関する協定書	平成26年8月22日
静岡県教育委員会	災害における設計等業務委託に関する協定書	平成30年3月29日
静岡県企業局	災害又は事故における設計等業務委託に関する協定書	令和元年11月15日

(2) その他事業

行政機関等からの協力依頼に随時対応していく。

<p>(過去の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県交通基盤部図画コンクールの共催</li> <li>・県交通基盤部新技術交流イベントの後援</li> <li>・県交通基盤部各種研修会等への講師派遣</li> <li>・県技術発表会（交通基盤部、経済産業部）への参加</li> <li>・県建設業審議会の委員</li> <li>・県優良業務委託表彰式への参加 等</li> </ul>
--

# 第5号議案 令和7年度収支予算(案)について

令和7年度 収支予算(案)  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

## I 収入の部

単位：円

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
入会金収入	0	0	0	
入会金	0	0	0	
会費収入	13,875,000	13,875,000	0	基本会費170千円×36社
会費	13,875,000	13,875,000	0	売上割合会費総額7,755千円
事務委託料収入	300,000	300,000	0	
事務委託料	300,000	300,000	0	補償J静岡県部会事務負担金
賃借料預り収入	424,000	424,000	0	
家賃預り金	424,000	424,000	0	補J県部会、政治連盟会議室使用料
負担金収入	270,000	150,000	120,000	
負担金収入	270,000	150,000	120,000	賀詞交歓会負担金・建産連補助金
雑収入	40,667	40,408	259	
受取利息	667	408	259	
雑収入	40,000	40,000	0	
(経常収益計)	14,909,667	14,789,408	120,259	
積立預金取崩収入	1,000,000	0	1,000,000	
積立預金取崩収入	1,000,000	0	1,000,000	事務局職員退職給与充当分
当期収入合計(A)	15,909,667	14,789,408	1,120,259	
前期繰越収支差額	1,170,333	1,590,592	△ 420,259	
収入合計(B)	17,080,000	16,380,000	700,000	

## II 支出の部

単位：円

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
事業費	8,770,000	8,330,000	440,000	
総務委員会費	920,000	950,000	△ 30,000	賀詞交歓会等開催経費
企画広報委員会	1,900,000	1,800,000	100,000	国等意見交換会
技術委員会費	2,030,000	2,050,000	△ 20,000	
・技術研究部会費	1,100,000	1,150,000	△ 50,000	
発表会費	750,000	850,000	△ 100,000	技術研究発表会
部会費	350,000	300,000	50,000	
・道路構造部会費	170,000	170,000	0	研修会経費
・土木防災部会費	170,000	170,000	0	研修会経費
・都市(まち)づくり部会費	170,000	170,000	0	研修会経費
・農林・環境部会費	250,000	220,000	30,000	研修会経費
・上・下水道部会費	170,000	170,000	0	研修会経費
共有サーバー運営費	170,000	200,000	△ 30,000	HP維持管理費
給料手当	2,950,000	2,650,000	300,000	事務局職員人件費
福利厚生費	500,000	400,000	100,000	健康保険料等
建設関係団体費	300,000	280,000	20,000	建産連等会費
管理費	6,260,000	6,600,000	△ 340,000	
総会費	200,000	200,000	0	総会開催費
役員会費	400,000	400,000	0	理事会開催費
会議費	300,000	380,000	△ 80,000	各種会議費
給料手当	2,550,000	2,750,000	△ 200,000	事務局職員人件費
旅費交通費	30,000	30,000	0	
通信運搬費	150,000	150,000	0	電話、ネット料金等
印刷製本費	130,000	130,000	0	印刷、用紙等
消耗品費	150,000	150,000	0	文具、封筒等
光熱水料費	200,000	220,000	△ 20,000	電気、水道費
備品購入費	10,000	10,000	0	
賃借料	1,910,000	1,900,000	10,000	事務局家賃、複合機リース料等
租税公課	80,000	80,000	0	県民・市民税
渉外慶弔費	100,000	100,000	0	慶弔費等
雑費	50,000	100,000	△ 50,000	
(経常費用計)	15,030,000	14,930,000	100,000	
退職給与	1,000,000	0	1,000,000	
退職給与	1,000,000	0	1,000,000	事務局職員退職給与
積立預金支出	850,000	1,200,000	△ 350,000	
創立記念事業引当金	500,000	800,000	△ 300,000	積立金
退職給与引当金	350,000	400,000	△ 50,000	積立金
予備費	200,000	250,000	△ 50,000	
予備費	200,000	250,000	△ 50,000	
当期支出合計(C)	17,080,000	16,380,000	700,000	
当期収支差額(A)-(C)	△ 1,170,333	△ 1,590,592	420,259	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

注)各科目に過不足を生じた場合、相互に流用できるものとする。